

施設名称		[3] 東京都台東区立寿子ども家庭支援センター				
指定管理者の名称		特定非営利活動法人子育て台東		指定期間	H21. 4. 1 ~ H26. 3. 31	
1. 指定管理者の概要						
(1) 業務内容	子育て支援事業、家庭と連携した保育事業及び0歳から5歳の一貫した教育・保育の運営事業等を行うことにより、社会教育の推進および子どもの健全育成に寄与する。					
(2) 類似施設の管理実績	なし					
(3) 経営状況	(22年度決算ベース) 歳入277,144,391円 歳出260,676,190円 当期収支差額16,468,201円					
2. 施設の概要						
(1) 所在地	台東区寿1-10-10					
(2) 設置目的	子育て相談や事業を通じ、子どもと家庭を支援し、区民が安心して子どもを産み育てることができる地域環境の形成を図る。					
(3) 利用者	18歳未満の子どもと保護者及び関係者					
(4) 開館日・時間	月～土曜日（祝祭日・年末年始を除く）午前9時～午後5時					
(5) 規模	RC造 4階建のうち3階 延床面積 520.65㎡ 遊びひろば、ランチルーム、活動室、事務室及び面接室					
(6) 人員体制	5名（内訳）センター長（1）地域支援相談員（3）専門相談員（1）					
3. 事業（サービス提供）の概要						
(1) 委託事業	子どもと家庭の相談及び指導、親同士の交流の場及び子どもの遊び場の提供等子育て支援、子育てに関する情報提供及び啓発、子育てサークル等の地域組織化、子どもと家庭支援に関する関係機関との連携及び調整に関すること。					
(2) 自主事業	ことぶきこども園との交流事業（ふれあいタイム）					
4. 予算決算の推移						
		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
予算	委託料	—	—	—	28,000,000	28,657,070
	料金収入等	—	—	—	0	0
	管理経費	—	—	—	28,000,000	28,657,070
決算	委託料	—	—	—	26,540,866	26,868,298
	料金収入等	—	—	—	1,947	2,483
	管理経費	—	—	—	26,542,813	26,870,781
	収支	—	—	—	0	0
5. 施設の稼働状況等（活動指標）						
指標名称		単位	19年度	20年度	21年度	22年度
開設日数		日	—	—	293	294
親子遊びプログラム開催数		回	—	—	22	31
6. 成果指標						
指標名称		単位	目標値(24年度)	20年度	21年度	22年度
相談件数		件	500	—	120	162
あそびひろば利用者数		人	22,000	—	25,677	27,643

7. 平成22年度評価結果に対する現在までの取組み

相談業務の充実を図るため、他の子ども家庭支援センターに研修に行き知識を蓄えるとともに連携を深めた。相談件数も増加していることから、利用者が相談しやすい環境が整備されてきていることが窺える。

8. 評価項目 3：協定等の水準を上回っている。 0：協定等の水準を下回っている。
 2：協定等の水準どおりである。 -：評価対象外項目。
 1：おおむね協定等の水準だが課題がある。

評価の観点	評価項目			
(1) 事業の運営 平均 [1.9]	(a) 施設の目的達成	[2]	(f) 開館時間等の遵守	[2]
	(b) サービス水準	[2]	(g) 自主事業の成果	[2]
	(c) 職員配置	[1]	(h) 個人情報保護	[2]
	(d) 職員研修	[2]	(i) 緊急時対応マニュアル	[2]
	(e) 案内・接遇	[2]	(j) 警備・防犯体制	[2]
(2) 施設の維持管理 平均 [2.0]	(a) 建物保守・設備機器点検	[2]	(e) 危険箇所等の確認	[2]
	(b) 備品の管理	[2]	(f) 管理記録の作成・保存	[2]
	(c) 清掃・衛生管理	[2]	(g) 業務委託の事前承認	[2]
	(d) 施設の修繕	[2]	(h) 省エネ・省資源・環境配慮	[2]
(3) 利用者の満足度 平均 [2.2]	(a) 利用者・第三者機関の評価	[2]	(d) 利用しやすい環境整備	[2]
	(b) 苦情・要望への対応と報告	[2]	(e) 関係団体・地域との関わり	[2]
	(c) 利用者数の目標達成	[3]		
(4) 歳入歳出 平均 [2.0]	(a) 適正な予算執行	[2]	(c) 収支計画の達成	[2]
	(b) 経費削減のための取組み	[2]	(d) 利用料等の徴収・管理	[2]

9. 評価
 S（水準以上）：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。
 A（適正）：協定等の水準を満たす管理が行われている。
 B（一部課題あり）：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。
 C（課題あり）：協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。
 D（水準未滿）：協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1) 事業の運営	B	センターの目的を理解した事業運営をしており、他の子ども家庭支援センターとの連携もとれている。しかし、年度途中で職員の入れ替わりが多く、年間を通じての安定した職員配置に課題を残した。
(2) 施設の維持管理	A	施設点検日の設定や緊急時の役割分担を明確にするなど、管理意識の高さが窺える。
(3) 利用者の満足度	S	相談件数も微増し、職員による親子遊びプログラムも好評で、あそびひろばの利用者数は前年度に引き続き目標を大きく超えており、利用者の満足度は高いといえる。
(4) 歳入歳出	A	職員があそびひろばで使えるおもちゃを手作りするなど経費削減に努めている。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

要努力	あそびひろばの利用者数は目標を大きく上回り、施設の維持管理もできている点は良好であるが、職員配置に課題を残した。
------------	--

11. 平成23年度評価結果に対する今後の対応

・人員配置を適正に実施し、利用者が相談しやすい環境づくりに努める。